ナンシー梅木さん死去

米映画「サヨナラ」で日本人初のアカデミー助演女優賞

映画「サヨナラ」で共にアカデミー助演賞を受賞したレッド・バトンズ氏と授賞式の会場で写真に納まるナンシー梅木さん㊨＝1958年（共同）

78歳、がん

AP通信などによると、1957年の米映画「サヨナラ」に出演、日本人で初めて米アカデミー賞助演女優賞を受賞した元女優のナンシー梅木さんが先月28日に米ミズーリ州の養老施設で、がんのため死去していたことが5日、分かった。78歳。家族が明らかにした。70年代に引退した後の生活は近親者以外に知る人はなく、伝説的な存在となっていた。

北海道小樽市出身。本名は梅木美代志。歌手を志し、米軍キャンプでジャズを歌うようになったのがきっかけで55年に渡米。テレビショーの出演が関係者の目に留まり、映画界入りした。

「サヨナラ」では、第2次世界大戦後の日本で米兵と恋に落ち、最後に心中する悲劇的な日本人女性を演じ、アジア出身者として初めてアカデミー賞の演技部門を射止めた。現在に至るまで同部門で受賞した唯一の日本人。

その後、ブロードウェー・ミュージカル「フラワー・ドラム・ソング」にも出演、人気を博したが、72年にショービジネスから引退した。（共同）

ISSA「あとはぶち込むだけ」

意気込みを語った「DA PUMP」と「THE CONVOY」のメンバー

初ミュージカル「RATS～」公開げいこで気合

人気ヒップホップダンスユニット「DA PUMP」と、エンターテインメント集団「THE CONVOY」のメンバー6人が共演するミュージカル「RATS 今村さんの早期退職」（細谷まどか作・演出）の公開げいこが6日、東京都渋谷区の青山劇場で開かれた。

歌とダンス、芝居を融合した、笑いあり涙ありのコメディー。クラシックバレエやジャスにDA PUMPが挑戦したり、THE CONVOYによるヒップホップの披露など、それぞれが相手グループの〝得意分野〟を習得して、コラボレーションする場面が大きな見どころだ。

DA PUMPの3人はミュージカル初挑戦。ISSA（29）は「幕が上がったらやるしかない。あとはぶち込むだけ!!」と、下ネタとひっかけた?言葉で気炎。THE CONVOYのリーダー瀬下尚人（42）も「チームワークは最高。（DA PUMP）は一生付き合っていける仲間だと思う」と自信をのぞかせた。公演は、同所で7―17日。

山本耕史 数より質で勝負

ミュージカル「ラスト・ファイブ」公開リハ

俳優山本耕史（30）と歌手井出麻理子（31）が出演する全編歌のミュージカル「ラスト・ファイブ・イヤーズ」の公開リハーサルが6日、東京・新大久保の東京グローブ座で行われた（カメラ・高嶋ちぐさ）。

5年間の切ないラブストーリーを2人が難解なナンバーで歌い上げる作品。山本は「世界で最少人数のミュージカル。華やかさとは違うすてきなものがみられます」、井出は「昔の恋愛と照らし合わせると共感できるところが多い」と話した。

同所で7日から17日まで上演するほか、26日に愛知県春日井市民会館、10月2日に福岡国際会議場などで上演する。

ダウンのゴマキ「モー大丈夫」

後藤真希（21）が6日、都内で行われた米サンディスク社の記者会見にイメージキャラクターとして登場した＝写真。後藤は8月下旬、表層性胃炎のため、「モーニング娘。誕生パーティーを離脱、ツアーを離脱、余儀なくされた体調につい「もう大丈夫ます」と笑顔「自宅で母のくり休んだ」の最終公演在、15日から8月1日に亡くなった作詞家の阿久悠さんを追悼してTBS系で特別番組「水トク! 巨星・阿

阿久悠さん特別番組

12日TBS系で

43歳NHK「ガッテン」ディレクター

ためしてダイエット本

自ら実験台でメタボ克服

7カ月で腹囲96センチ→70・3センチ

自らダイエット前後のおなかの写真を公開している北折一さん＝同書から【右】ベストセラー確実!?の「NHKためしてガッテン流　死なないぞダイエット」

現職職員で初

NHKの人気科学番組「ためしてガッテン」の43歳のディレクターが自ら試し、番組でも大反響を呼んだ〝科学的〟にやせる方法をまとめたダイエット本、その名も「NHKためしてガッテン流　死なないぞダイエット」（アスコム、1365円）が、6日までに出版された。7カ月間で腹囲が96センチから70・3センチに激減し「誰でも簡単」「失敗なし」をうたい、おなかの写真まで公開。ダイエット本が量産される中「NHK」「ガッテン」の信頼ブランドで中年メタボ族の必読書に!?。

自ら実験台となり、本を書いたのは北折一さん。れっきとしたNHK職員で1995年の「ガッテン」の立ち上げから制作にかかわっている。NHK職員のダイエット本はもちろん初めてだ。

北折さんが考案した体重の変化を毎日記録する「計るだけダイエット」の方法を詳しく解説するとともに、突然死を防ぐという視点からのアドバイスや、自らのダイエット体験を軽妙なタッチの文章でつづっている。

1日2回グラフに体重記録するだけで簡単

突然死減らし

1日2回体重を計測して記録する「計るだけ～」は96年ごろに開発。97年から03年にかけて4回にわたって試して自信を持ち、03年10月15日の「ガッテン」で紹介したところ大反響を呼び、番組ホームページのアクセス数はこれまでに115万件を超えたという。

わずかに体重が減っただけでグラフが右下がりになり、〝やせた〟という実感が得やすいので楽しく続けられるのが最大のポイント。

北折さんは昨年2月20日の誕生日からの7カ月で腹囲を25・7センチ、体重を14キロ減らした。またこの方法は日立製作所日立健康管理センターの健康指導書にも採用。「ガッテン」司会の小野文恵アナウンサー（39）も半年で5キロやせたという。

北折さんは本紙の取材に「簡単な方法で成功体験を得られるので多くの人に知ってほしいと本にしました。中高年の突然死を減らし健康的になってほしい。それに若返った感じがして女性にももてるような気がしますよ。少なくとも妻にはほめられます」と話した。

ウルトラセブンが筋肉質で〝イケメン〟に進化

誕生40周年記念「X」

「ウルトラセブン」よみがえる―。TBS系列のCBC（名古屋市）は6日、人気特撮テレビドラマ「ウルトラセブン」の誕生40周年を記念して、新シリーズの「ウルトラセブンX」を円谷プロなどとともに制作すると、発表した。1967年に放送され、圧倒的な支持を得た「ウルトラセブン」が、40年の時を経て、茶の間によみがえることになった。

この日東京・明治記念館で行われた発表会見で八木毅監督(40)は「ウルトラセブンの名を汚さず、いかに奇をてらうかがテーマ。SFというキーワードで、CGを多用し、大人の鑑賞に堪える作品にした」と指摘。新シリーズは映画「マトリックス」をほうふつさせるアクションなど、これまでの「ファミリー仕様」から「大人仕様」に〝変身〟させた。ウルトラシリーズは通常夕方の放送だったが、初めて深夜に放送されることになった。

会見には、伝説の「ウルトラセブン」も〝昔の姿〟で登場。2人が並ぶと、「―X」の方が筋肉質で小顔となっており、今どきの〝イケメン〟に進化を遂げていた。TBSで10月5日深夜2時25分から放送開始。

ウルトラセブンX㊨と40年前のウルトラセブン。「―X」の方が筋肉質で小顔になっている（カメラ・五十嵐文人）